

## 「セルフネグレクト」について学習会を行いました。



10月22日、特養ホーム「しょうじゅの里小野」にて学習会を開催しました。テーマは「セルフ・ネグレクト(いわゆるごみ屋敷問題)」です。講師の野末浩之先生は、認知症や心の不調により、未来の自分について考えられなくなっていることや逆境的小児体験が「セルフ・ネグレクト」の背景にあるということ。また、支援をする上で重要な点について事例を交えてお話くださいました。また、もう一人の講師である鶴見区役所の井上志帆さん(高齢・障害支援課)は、ごみ屋敷の当事者である方の個人の尊重と近隣住民などの公共の福祉(人権と人権の衝突)の問題をどう解決していくのかについて、ご自身の経験も交えながら、当事者の方と地域と真摯に向き合っていくことの大切さについてお話いただきました。

会場からも多くの質問や意見があり、この問題への関心の高さがうかがえました。



### 第7回健康サポート教室のお知らせ

7回目を迎える「うしおだグループと市民の健康サポート教室」ですが、今回は野末浩之医師(うしおだ診療所所長・精神科医師)が心の健康をテーマにお話しします。今回はドキュメンタリー映画を通じて日本の精神科医療の歴史を振り返り、心の健康についてお話しします。

テーマ: 「知ってよかった心のケア」

講師: 野末浩之医師

日時: 2019年10月31日(木)

14:30~16:30

会場: ココファン横浜鶴見

映画上映会 「夜明け前」

先着120名

参加費 無料

皆様のご来場を

お待ちしております



### 『アンの青春(Anne of Avonlea)』

今回おすすめする図書は、赤毛のアンの続編になる『アンの青春(Anne of Avonlea)』です。マシューの死から、自分が育った村(アボンリー)に残ってマリラを支える決意をしたアン。アボンリーを良くするために奮闘しますが、なかなかうまくいきません。また、一度は諦めた大学進学でしたが・・・

本作は16歳に成長したアンの奮闘を描く続編で、前作に引き続きL・M・モンゴメリ著(村岡花子訳)となっています。読むだけでアンと一緒に成長できるおすすめ作品です。



L・M・モンゴメリ  
著(村岡花子訳)



### ひとこと 息子とともに成長

息子が3歳になりました。電車や車のおもちゃが大好きで、いつも両手に握りしめています。オムツが取れるよう頑張っていますが、なかなかうまくいきません。お風呂はパパと一緒に入ります。いつも今日の出来事を教えてくれます。寝るのはママと一緒にいいようです。素敵な寝顔を見ると、仕事の疲れも吹き飛んでしまいます。そんな繰り返しの日々ですが、子どもの成長はとても早く、自分も頑張らなきゃと思います。



### メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます

・汐田総合病院 会場: ラウンジびゅあ(病院2階)

11月14日(木) 12月11日 14:00-16:00

・うしおだ診療所 会場: 友の会汐田・向井町支部事務所

11月14日(木) 12月11日 13:30-15:30



うしおだ総合ケアセンター  
We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all